

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	5	市町村との連携について 困難事例は地域包括と一緒に相談連絡してみるようにしていく。	困難事例を早く解決に向かって、地域包括との連携をとっていく。	地域包括との連携をとるよう日頃より連絡し合うようにしていく。	3ヶ月
2	10	運営に関する職員意見の反映について 利用者や家族と相談の上電子メールで行事や日々の様子を家族に表情や笑顔など個々に伝えるていく。	ご家族との連絡をとりやすくし、利用者のご家族との関係をより密にしていく。	毎月のおたより配布に加え、電子メールでの伝達方法も取りれるようにしていく。	12ヶ月
3	23	思いや意向の把握について 思いや日頃の会話や様子などから生きる目的や目標となることを見つけ出すようにしていく。	ご本人らしい個性豊かな暮らしが出来るように配慮する。	日頃より個々の利用者との会話から趣味、特技等を傾聴し、それを日常の暮らしに取り入れご本人らしく生きる目的に繋げるよう配慮すると同時に提供していく。	1ヶ月
4	26	チームでつくる介護計画とモニタリングについて ニーズを利用者の思いや意向の把握から生きる目的や目標となる様にしていく。	ご本人らしい生きる目的や目標になるよう配慮する。	ニーズを基に介護計画やモニタリングを通してご本人の生きる意欲に繋げる。	3ヶ月
5	35	災害対策 運営推進会議で消防団の方の対応を利用者がホーム駐車場へ避難されたときは、見守りの協力がいいのでは。	避難方法を常に利用者側の立場に添った避難方法を考慮していく。	すでに避難訓練時には、消防団の方の協力を得て見守りの協力を得ている。これからも続けていく。	1ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。